

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: (有)九憲土木

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・会社の経営理念を社員に説明を行い共有している。								8	9											17													
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・交通規制及び労働安全衛生法の法令遵守について、安全教育などで共有している。																				16													
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として不正、不誠実な行動を行わないよう社内会議等で従業員と話をしている。																				16													
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・地域の守り手としての建設業であることを常に意識するよう、各部門の長を中心に全社員にいきわたるよう体制の整備を行っている。																				16													
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・従業員に知的財産に関する教育を行っている。								8.2 8.3	9																								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の取り扱いについては、責任者を定めて適切な取り扱いを行っている。																				16													
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事に関連する地権者・地域住民へ事前に十分な説明を行っている。 ・発注機関及び担当者の方とは綿密に協議を行いコミュニケーションを取るようになっている。																			16	17													
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5				8		10		12	13	14	15	16	17															
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11		13.1						16	17												
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者としてまずは現場で働き必要な知識を持ち、資格を取るための指導・育成に取り組んでいる。										8	9										17												
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1	2			5				8					12	13	14	15	16	17									
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・従業員の能力や適性に合った職務の配分や、責任事項を定めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7													
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・各現場で始業前の朝礼等を通して安全第一を徹底している。							3							8.8																			
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全社員が社会保険、厚生年金、雇用保険、建退共加入する等の同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。									5.5					8.5						10.2 10.3													
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇の取得等、従業員の家族や個人の事情に合わせた柔軟な働き方を推進している。							3			5.5					8.5 8.8						10.3												
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修の受講、各種資格の取得を推奨し、資格手当を採用している。										4	5.5				8	9																	
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・会社で費用を負担し全ての従業員に年一回の健康診断を受診している。 ・出勤時にアルコールチェックを実施し、顔を合わせ体調に変化がないか把握を行っている。																3					8			17									
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・障がい者雇用、定年退職再雇用など人材が活躍できる職場環境の整備に取り組んでいる。 ・また、65歳以上も同等に雇用している。																						10.2 10.3	16.7										
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・感染症対策として換気や、消毒液の設置等を行っている。 ・ウェブ講習の記載があるものは全てウェブで行っている。																	3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・積算ソフトを新しく導入し作業の効率化を図っている。																							8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																												3	4			8	9		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: (有)九憲土木

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事で出た産業廃棄物についてはマニフェストによる適切な処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務所の照明をLEDに交換し、昼休み等の電気消灯など、電力使用削減に努めている。 【予定】2023年9月までに簡易計算シートを活用しエネルギー使用量を把握する							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・建設機械のエンジンをこまめに切るよう社員へ指示している。【予定】2023年9月までに簡易計算シートを活用しCo2排出量を把握する。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・特に現場においては、それぞれの現場に応じた環境配慮対策を講じた施工を心掛けている。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・コピーや印刷には積極的に裏紙を使用している。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・現場で発生する汚水や汚泥は適切な処置をして排出を行っている。		2.4				6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙や裏紙の利用を実施している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7			13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5			14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2			13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●											7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: (有)九憲土木

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・工事の各段階において当社で品質の確認を行い、発注者に対して工事の品質を証明している。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所内の段差をなくしたり、ゆったりとした導線を確保している。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3	2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3	2.4					8.2	9.2	9.4	11.a	12.2		14	15				17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域自治体と防災協定を締結し、災害復旧活動を行っている。 ・地域のイベントや基金に寄付を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・社員全員が市作成のハザードマップを確認するとともに、あらかじめ避難場所や避難ルートを確認を行っている。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地域の消防団に所属している社員がいる為、火事発生時等、団員活動を優先している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地域の高校から依頼があればインターンシップを受け入れている。				4					8.6		10.2								17	
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5	8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3	4.4	4.5			8.6		10.2		12	13	14	15			17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。